

# 学会認定医学教育専門家 制度の概要

日本医学教育学会

医学教育専門家業績評価FD委員会

# 医学教育専門家養成のあゆみ

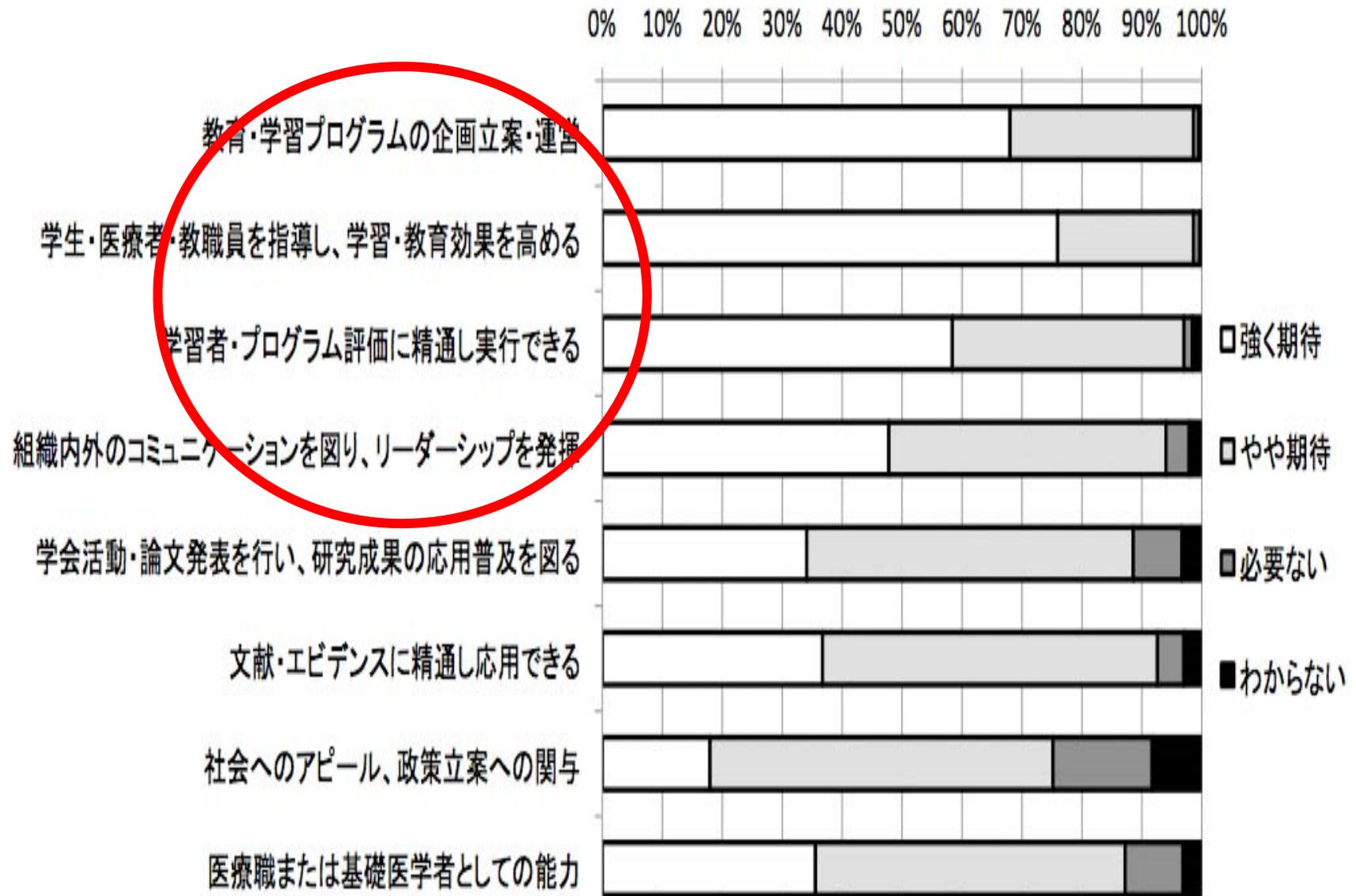
- ・1972年 WHO: Technical Report Series 521号: 医療関係職種教育においてTeacher Trainingを進める方針
- ・同年 世界医師会主催、第4回世界医学教育学会(コペンハーゲン): "Teaching the Teacher to Teach"と銘打ったWS
- ・1973年6月 シドニーのRTTC: Workshop for Deans and Educational Leaders(牛場、館、日野原)
- ・RTTCのWS、73年2回、74~76年3回/年、この間の全11回のWSに計24名が日本から参加
- ・1974年12月第1回富士研WS(日本医学教育学会、厚生省主催、WHO後援)
- ・その後、臨床研修指導医WS、プログラム責任者WS、実務実習認定指導薬剤師WS、各大学での教員FDなどに拡大

# 国際的な医学教育専門家の養成

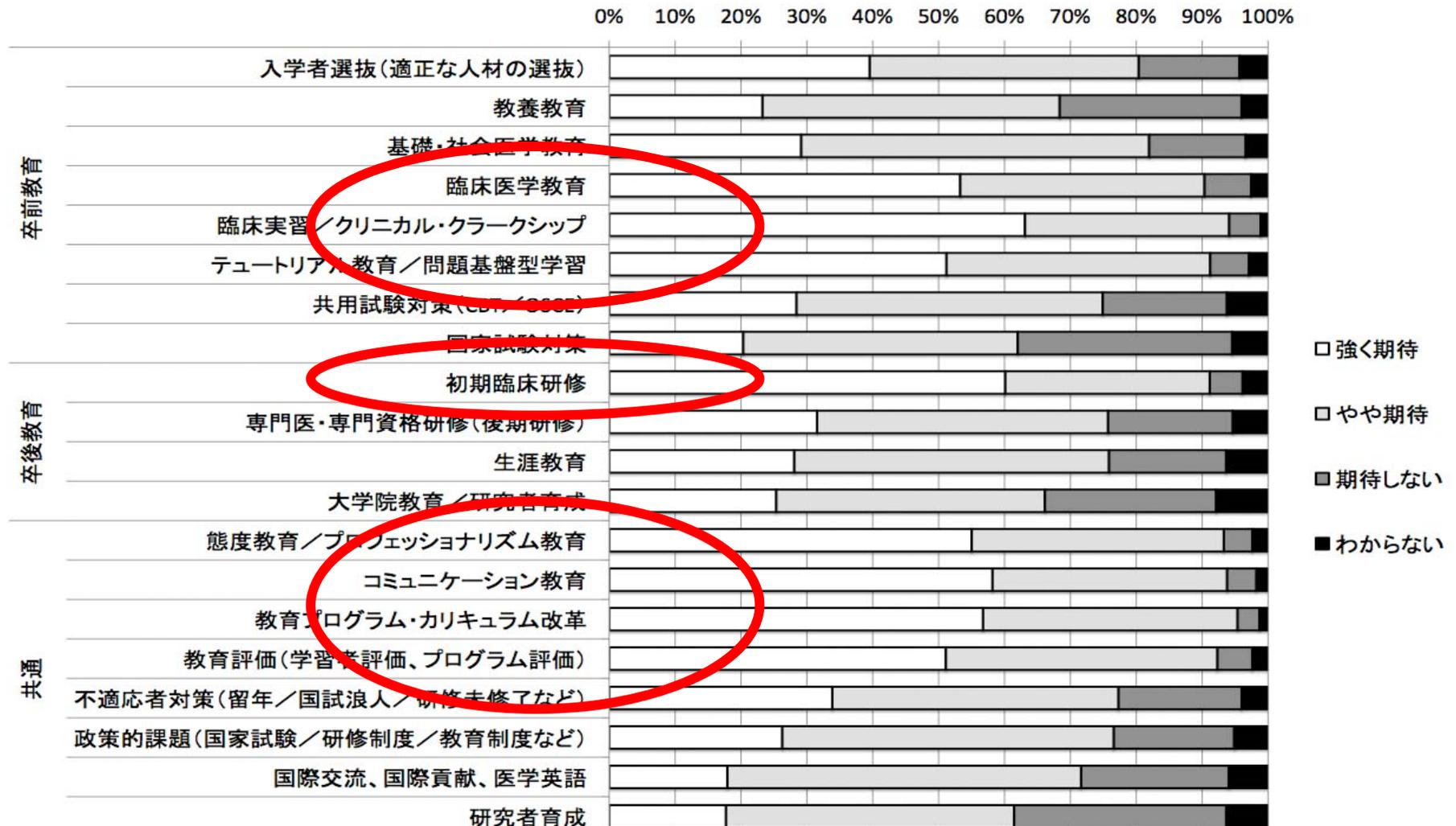
- 国際的には専門職業人大学院としてマスターコースで医学教育専門家養成をするのがグローバルスタンダード
- Tekian等による国際調査によると、1996年の段階で北米3(イリノイ大学シカゴ校、南カリフォルニア大学、カルガリー大学)、欧州3(カーディフ大学、ダンディー大学、マーストリヒト大学)、豪州1(ニュー・サウスウェールズ大学)の7校にしかなかった医学教育大学院修士課程は76校にまで増えており、既にアジアにおいても13校の修士課程が作られている

Tekian A. & Harris I.2012

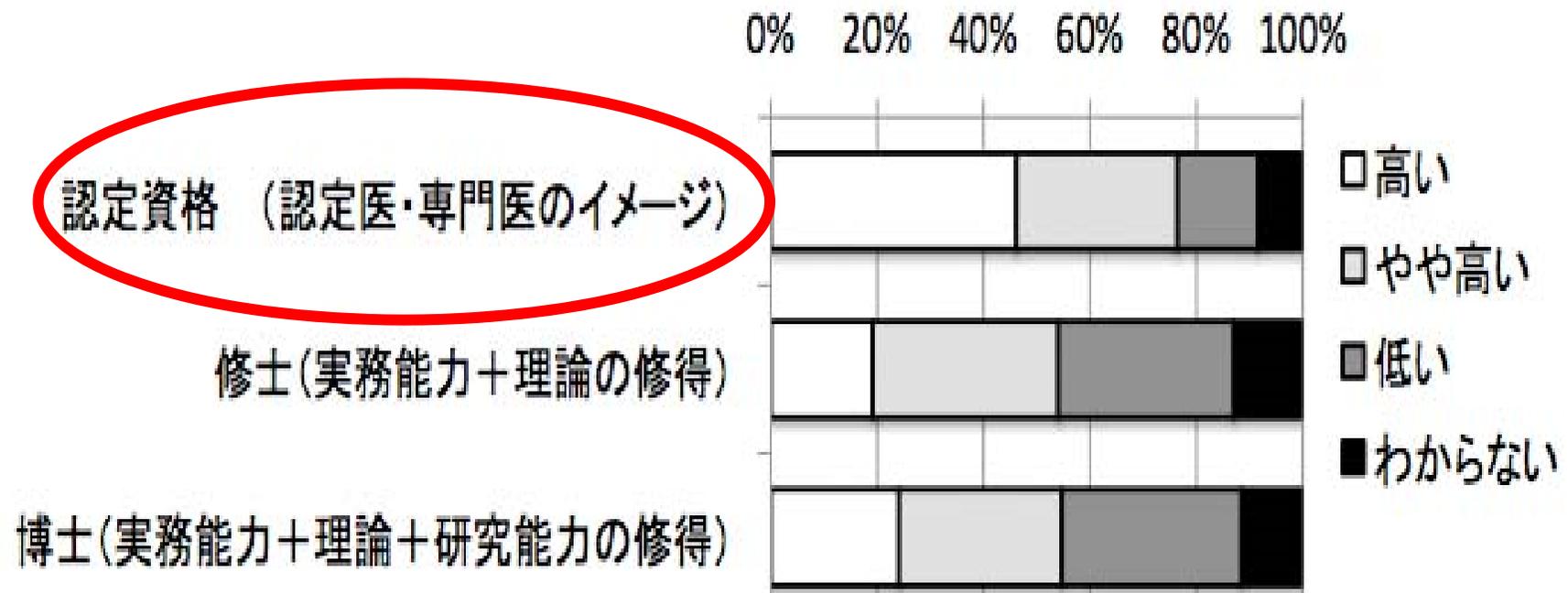
# 医学教育専門家に期待する能力



# 医学教育専門家に 解決・改善を期待する課題



# 医学教育専門家に求める 資格レベル



# 医学教育専門家育成の グラウンドデザイン

- 大学院博士課程：  
主に(実践よりも)リサーチの専門家養成  
研究成果を世界に発信
- 大学院修士課程：  
海外と同等クラスの専門職業人大学院  
研究成果の発信は国内レベルでも可
- 認定医学教育専門家：  
ポスト富士研・指導医講習を想定  
世界的なリサーチの成果 & 教育理論を  
自施設orローカルレベルで展開

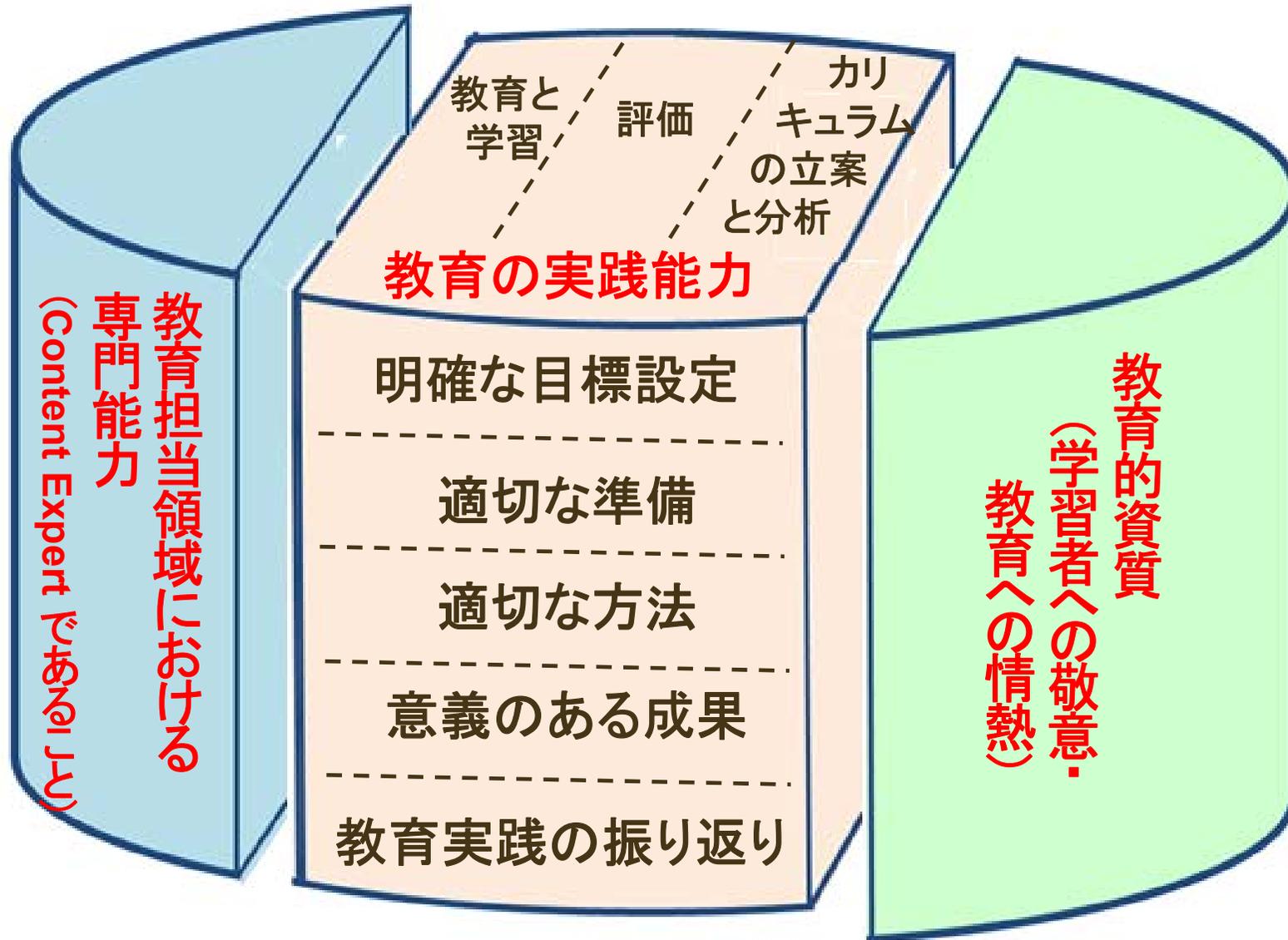


生産者



消費者

# 医学教育専門家のアウトカム



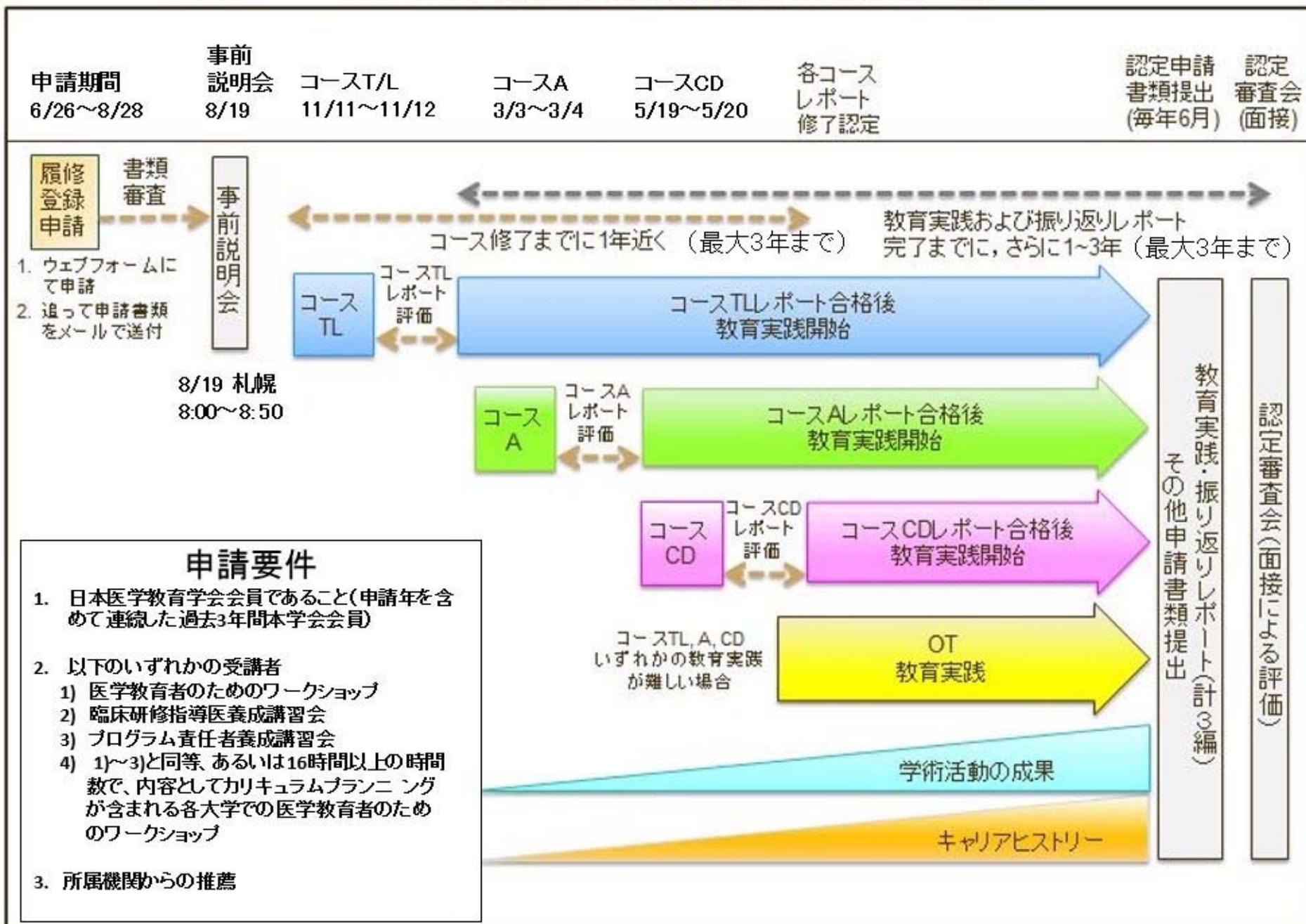
# 認定医学教育専門家申請資格

- 1) 日本医学教育学会員であること  
(申請年を含めて連続した過去3年間)
- 2) 富士研WS、  
臨床研修指導医養成講習会、  
それ以外の医学教育FD(2日間程度  
の参加型WSでカリキュラム・プランニ  
ングが含まれる) の受講者

# 認定申請までの道筋

- 認定申請希望者の募集
- 認定専門家申請&コース受講者決定
- 認定専門家制度 & コース受講者事前説明会(本日)
- コース3コース参加+レポート提出
- 認定申請用ポートフォリオの提出(毎年6月の予定)
- 認定審査会(面接審査)
- 認定資格授与

# << 2017年度 医学教育専門家認定のスケジュール >>



# 認定用ポートフォリオの位置づけ

(カッコ内は割合)

	learning Portfolio 学習目的の ポートフォリオ	Assessment Portfolio 評価目的の ポートフォリオ
今どう教えているかについて のポートフォリオ Teacher's Portfolio	A (0.5)	B (7.5)
今どう教育を学んでいる かのポートフォリオ Learner's Portfolio	C (0.5)	D (1.5)

# 認定申請用ポートフォリオ

(あくまでもポートフォリオは全体を指す)

1. 教育実践・ふり返しレポート (以下の4項目中3項目について要提出)
  - (ア) Teaching & Learning
  - (イ) Assessment
  - (ウ) Curriculum development
  - (エ) Others (本人の自由、得意分野、例示など)
2. コース後レポート(3コース分)
3. 学術活動の成果(学会発表や学術論文、著書・翻訳書、研究報告書、その他)1編
4. 教育履歴:教育経験に関する業績リスト+キャリアヒストリー(教育者として歩みをプロフェッショナルリズムから振り返り)

# コース受講の成果を明記して

- コースワークの受講を受けての「教育実践、ふり返りレポート」ですので、以下の「医学教育」誌に連載された総説をもう一度読んで、そこでの学びの成果が反映された、教育実践やふり返りが求められています
- 西城卓也, 田川まさみ. 医学教育に携わる人が備えるべき教育能力. 医学教育 2013; **44**(2)
- 西城卓也, 菊川誠. 医学教育における効果的な教授法と意味のある学習方法(1). 医学教育 2013; **44**(3)
- 菊川誠, 西城卓也. 医学教育における効果的な教授法と意味のある学習方法(2). 医学教育 2013; **44**(4)
- 田川まさみ, 西城卓也. 医学教育における学習者の評価(1) 総論. 医学教育 2013; **44**(5)
- 錦織宏, 西城卓也. 医学教育における学習者の評価(2) 各論. 医学教育 2013; **44**(6)
- 田川まさみ, 西城卓也, 錦織宏. 医学教育におけるカリキュラム開発. 医学教育 2014; **45**(1)
- 錦織宏, 西城卓也, 田川まさみ. 医学教育におけるカリキュラム/プログラム評価. 医学教育 2014; **45**(2)